

お立ち寄りいただきありがとうございます

鉄道敷地整備に関するオープンハウス



鉄道敷地については、これまで順次整備を進めてきており、
今後は「緑道」の整備に着手する予定です。

本オープンハウスでは、今年度整備を実施する狛江通り西側の
鉄道敷地に関する整備計画案と開放後のにぎわい創出に向けた
取組案についてご説明いたします。

調布市 都市整備部 街づくり事業課

健康ゾーンについて

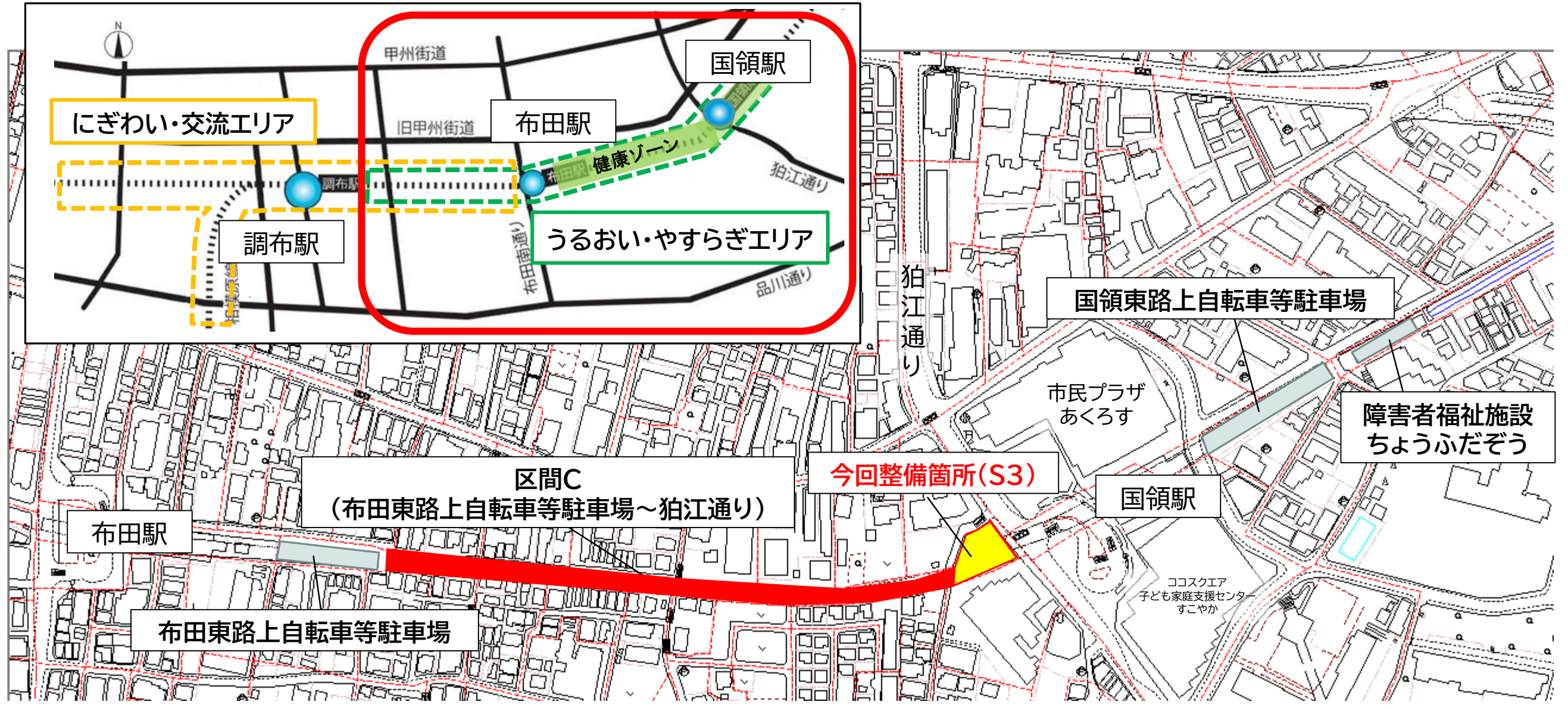
■基本方針

【うるおい・やすらぎエリア】

布田駅・国領駅周辺は、緑地や農地などの自然と住環境が調和した良好な市街地を形成するために、緑豊かな都市空間を創出する。

健康ゾーン

都市の緑を積極的に創出するための緑化につながる活動を支援するとともに、緑豊かな都市空間を散策しながら気軽に健康づくりが行える場を創出し、市民の健康づくりへの活動を支援する。



鉄道敷地における回遊性の考え方

【鉄道敷地における回遊性の考え方】

- ・旧甲州街道や周辺の公園施設等を含め、誰もが憩い楽しめる空間整備に向けて、鉄道敷地の整備を進める。
- ・緑道には各スポットに市民や来訪者が立ち寄りたくなるような仕掛けづくりを検討し、回遊性を創出する。

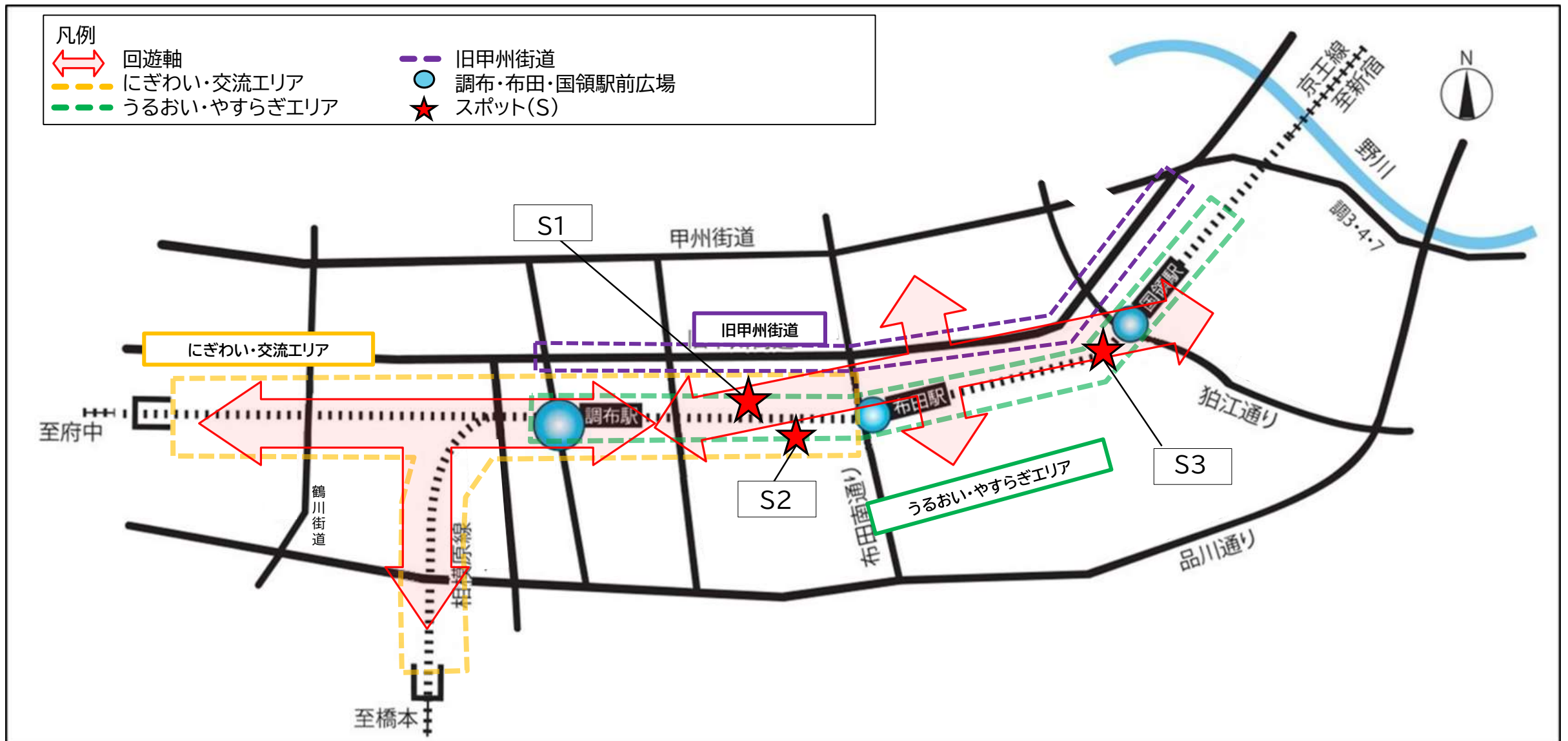
こういった仕掛けづくりによって
回遊性を創出できるのか検討する必要がある



【令和4年度の取組】

① S3の整備

② スポットの活用



① S3の整備内容について

- ・現在閉鎖管理をしている空間を開放するため整備を行い、歩行者の利便性向上を図る。 ※歩行者のみ通行可能
- ・令和5年1月から整備工事に着手し、令和5年3月に工事完了予定。

【設計条件】

- ・京王線が地上から浅い所に位置するため、高木等は配置せず、芝や地被類を配置
- ・将来的に柔軟な空間利用ができるよう、水道・電気等のライフライン及びベンチを設置

平面図イメージ



脱色アスファルト舗装イメージ



インターロッキングブロック舗装



ベンチイメージ写真



芝生の築山イメージ写真



スポット(S3)現在の状況

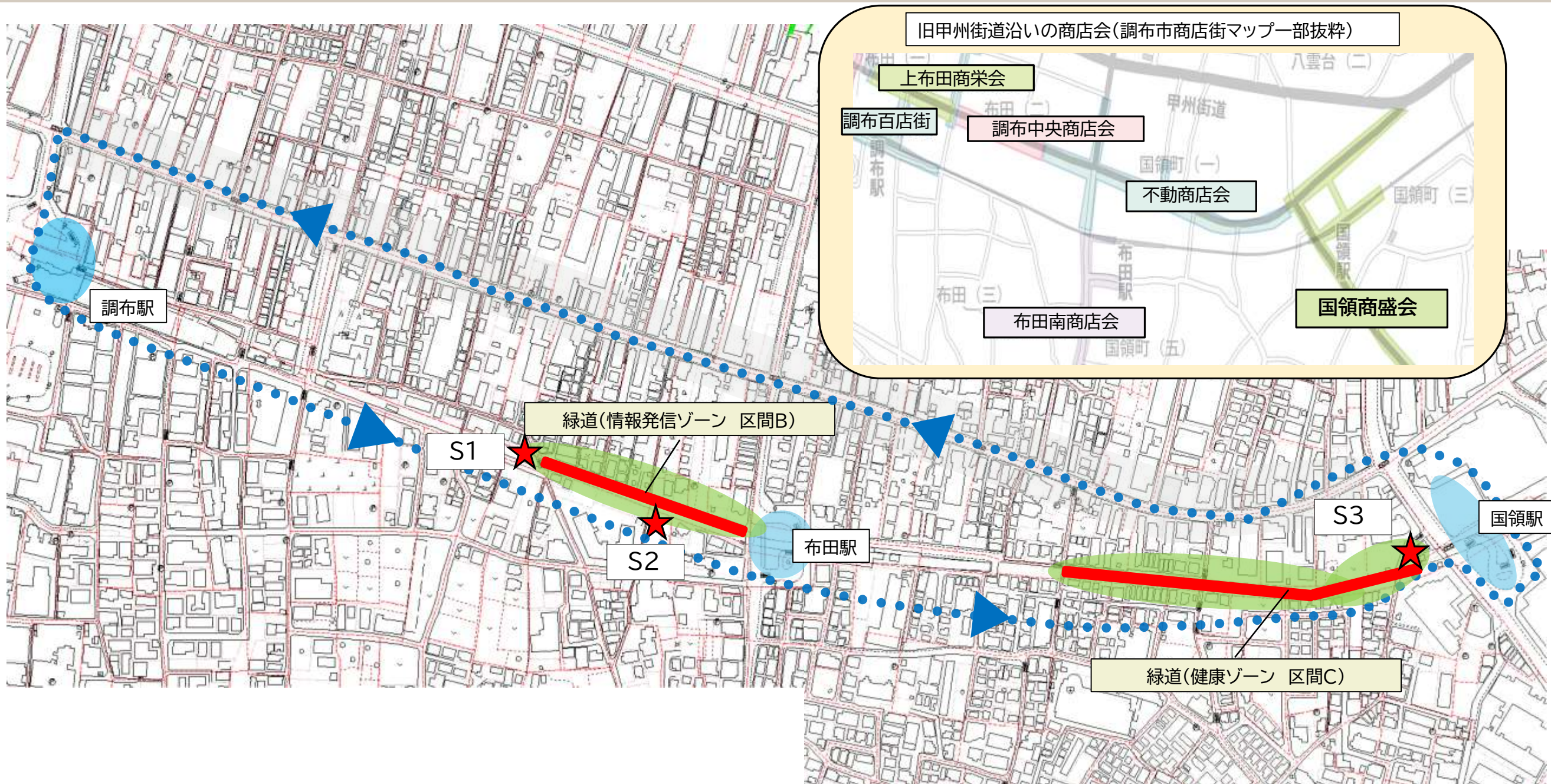


② スポットの活用について

【うるおい・やすらぎエリア ※旧甲州街道・商店街・駅前広場を含める】

・「うるおい・やすらぎエリア」の回遊として、布田駅～国領駅間の歩行を促進する工夫を行い、市民の健康増進に資する緑道を整備するとともに商店会との連携等により、旧甲州街道や商店街にも回遊性を創出する。

- ① 飲食を楽しみながらゆっくりできる緑道
- ② 歩くことで街を楽しむ
- ③ 布田駅前広場と国領駅前広場の有効活用により、緑道への連動性を持たせる
- ④ 様々な使い道があるスポットが大小合わせ3箇所点在(下図★)



② スポット活用について

S3の開放(R5.3~R6.6)

・国領駅側から調布駅側に向かうスタート地点となるS3を整備し、歩行空間として開放を行い、スポット活用することで緑道に回遊が生まれるかを検討する。

(例)市内事業者による、キッチンカー等の出店を検討し、にぎわいを創出する。



レンタルを通じて出店支援ができるか検討
(調布駅前広場)

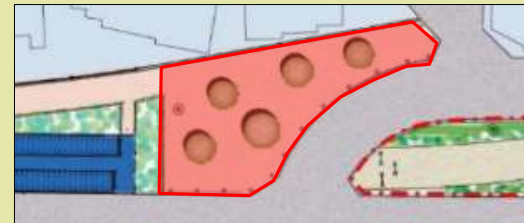


キッチンカーイメージ

効果確認

開放を通じて、下記の点について効果確認をする。

- ・回遊性が創出されたか。また、将来的にも回遊軸の実現性が見込めるか。
- ・S3自体ににぎわいが創出されたか。
⇒S3の運用結果によっては、S1やS2(情報発信ゾーン内)の開放も検討。
- ・市内事業者の関心は将来的にも見込めるものか。



▲ S1(約250㎡)



▲ S2(約500㎡)

今後の緑道整備スケジュール(今回対象区間 S3)

令和4年度

令和5年度

令和6年度

S3

👉今回はこちら👉

◆11月
オープンハウス
(整備計画案の
説明)

◆12月
工事発注
◆1月~3月
整備
◆3月~
開放

◆スポット活用

工事
※現地の状況により
工事を行うことがあります。